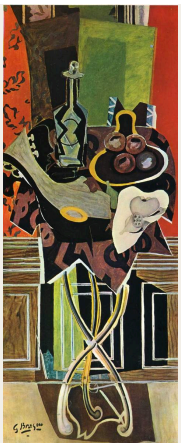
パリ, フランス

ポンピドゥー・センター国立近代美術館: 名作

パリ、国立近代美術館の二十作品

AI翻訳を使用



ポンピドゥー・センターのコレクションは、フランスの近代美術の国立コレクションを所蔵する国立近代美術館に属しています。その収蔵品は絵画や彫刻にとどまらず、デザインや写真にも及び、二十世紀美術の主要な展開を数多くたどることができます。二十作品で紹介できるのは、そのごく小さな一部分にすぎず、今回の選定は絵画に大きく偏っています。大半は油彩として記録されていますが、ブラックの《果物鉢》では油彩に木炭とグワッシュが併用されています。例外にはジョアン・ミロのパステル画があり、ゾフィー・トイバー＝アルプの台座に載った彩色された頭部、マティスの切り抜いた形、ヴァラドンの《青い部屋》、カンディンスキーの《黄・赤・青》と《空色》には、技法・材質の記録がありません。

複数の作品を取り上げた作家もいるため、同じ作家の制作の歩みのなかで作品を比較できます。ピカソからは、分割された胸像、古典的な胸像を中心に構成された静物、そしてセレナーデの場面を選びました。ブラックにはキュビスムの果物鉢と、それより後の赤い台があります。カンディンスキーには、角張った黄色の形と暗い円形に分かれた絵、そして青い画面に個々の形が浮かぶ絵があります。シュザンヌ・ヴァラドンには、作曲家エリック・サティを間近に捉えた肖像と、模様のあるベッドに横たわる女性の絵があります。こうした組み合わせの周りには、まったく異なる題材の絵が並びます。オットー・ディックスのブリュッセルの鏡の間、アンリ・ルソーの家禽の庭、バルテュスの窓越しに見える中庭、そしてピエール・スーラージュの大部分が黒い画面です。

アートラインは、美術館とは独立して、記録のある収蔵品からこれらの作品を選びました。制作年と作者の帰属については、リンク先の記録に記された留保をそのまま保持しています。

アートラインでこのセレクションをご覧ください

選定された作品を、同時代の書籍や出来事と並べてご覧いただけるほか、アーティストの生きた時代を比較することも可能です。ここで紹介する書籍や出来事は、あくまで背景情報を示すものであり、直接的な影響の証拠ではありません。制作年代が特定されていない作品も、本ガイドに含まれています。

文脈の中の芸術作品　誰がいつ生きたのか?

artlines.org/guides/centre-pompidou-collection

作品一覧・20

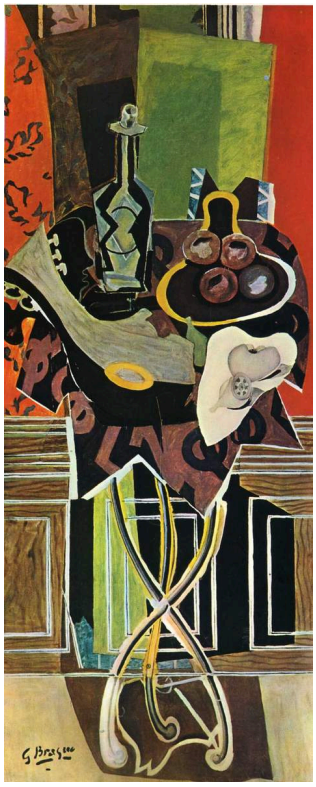
1. A Red Pedestal
   Georges Braque · 1939
2. Bust of a Young Woman from Avignon
   Pablo Picasso · 1907
3. Fruit Dish
   Georges Braque · 1913
4. Lolotte
   Amedeo Modigliani · 1916
5. Memory of the Halls of Mirrors in Brussels
   Otto Dix · 1920
6. Yellow-Red-Blue
   Wassily Kandinsky
   Василий Васильевич Кандинский
   · 1925
7. Paranoiac Woman-Horse
   Salvador Dalí · 1930
8. Painting, 146 × 114 cm, 1950
   Pierre Soulages · 1950
9. Portrait of Erik Satie
   Suzanne Valadon · 1892年頃
10. Still Life with an Antique Bust
    Pablo Picasso · 1925
11. The Moon-Woman Cuts the Circle
    Jackson Pollock · 1943
12. The Palace of Window Rocks
    Yves Tanguy · 1942
13. The Poultry Yard
    Henri Rousseau · 1896 - 1898
14. The Serenade
    Pablo Picasso · 1942
15. Window, Cour de Rohan
    Balthus · 1951
16. Figure
    Joan Miró · 1934
17. The Blue Room
    Suzanne Valadon · 1923
18. Dada Head
    Sophie Taeuber-Arp · 1920
19. Sky Blue
    Wassily Kandinsky
    Василий Васильевич Кандинский
    · 1940
20. The King's Sadness
    Henri Matisse · 1952

01 / 20

A Red Pedestal

Georges Braque

1939 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Georges Braque. A Red Pedestal. WikiArt source label: Georges Braque Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/georges-braque/a-red-pedestal-1939 · Georges Braque Fair Use (WikiArt source label)

ブラックは赤い台の周りに物を集め、その輪郭を重ね合わせ、互いのなかへと滑り込ませています。そのため、それぞれの物は部分的にしか見分けられません。台だけはその扱いを免れています。均一な色と形を保ち、この絵で唯一の安定した構造となっています。キュビスムの絵画の多くは、見慣れた物を断片から組み立てるため、ここでは一つだけ完全な形を保つ物が、これほどはっきりと際立つのです。この選集にも含まれる、ブラックのそれ以前の《果物鉢》では、どの物にもそのような完全さは与えられていません。

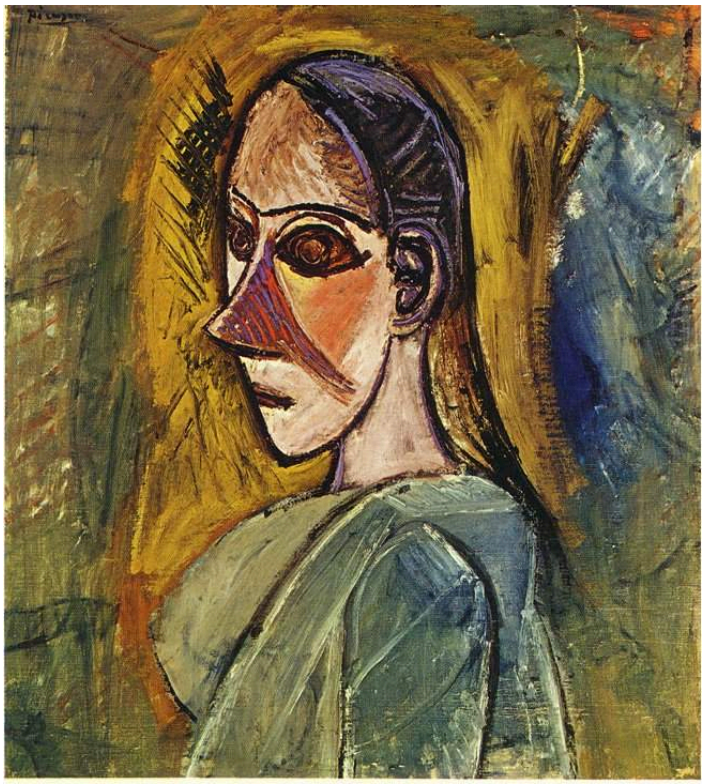
作品情報の出典 · 作品を開く

02 / 20

Bust of a Young Woman from Avignon

Pablo Picasso

1907 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Pablo Picasso. Bust of young woman from Avignon. WikiArt source label: Public domain US. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/pablo-picasso/bust-of-young-woman-from-avignon-1907 · Public domain US (WikiArt source label)

暗い輪郭線が顔をいくつもの領域に切り分けています。各面はそれぞれの角度を保ち、肌は滑らかにつながる一続きの表面にはなりません。広い肩と横を向いた頭部だけで、胸像という見慣れた形式は成立していますが、各部分は一つの視点に収まりません。モデルについて、題名が伝えるのはアヴィニョンの若い女性だということだけで、絵からもそれ以上のことはほとんどわかりません。

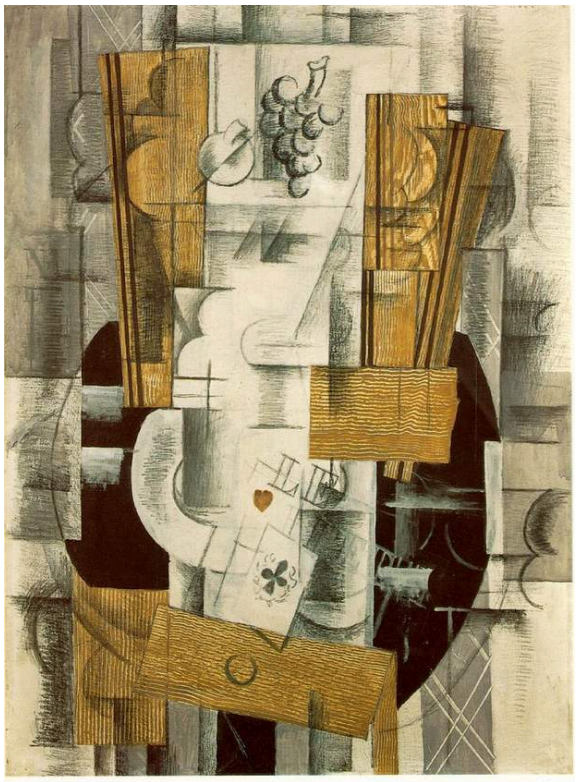
作品情報の出典 · 作品を開く

03 / 20

Fruit Dish

Georges Braque

1913 · キャンバスに木炭、グワッシュ、油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Georges Braque. Fruit Dish. WikiArt source label: Public domain US. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/georges-braque/fruit-dish-1913 · Public domain US (WikiArt source label)

キャンバスには油彩とともに木炭とグワッシュが使われ、鉢、果物、テーブルは、不完全な手がかりをつなぎ合わせて読み取る必要があります。一本の線がある領域を横切って伸びていても、その領域の明暗や質感は、線を平らな画面へと強く引き戻します。こうして奥行きがほのめかされては、取り消されます。さまざまな種類の筆跡や線は物を表していますが、それらがまとまって、実際のテーブルと照合できるような眺めになることはありません。

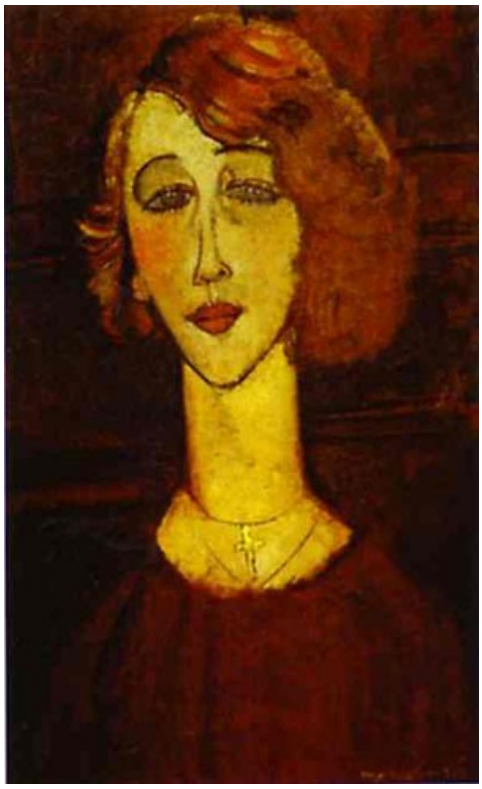
作品情報の出典 · 作品を開く

04 / 20

Lolotte

Amedeo Modigliani

1916 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Amedeo Modigliani. Lolotte. WikiArt source label: Public domain. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/amedeo-modigliani/lolotte-1916 · Public domain (WikiArt source label)

モディリアーニは、自然な身体の比率に見せかけようとはしていません。暗い服と赤い髪の間で首が長く引き伸ばされ、画面の縦方向の動きを引き継ぎ、曲線が全体に繰り返されています。これほど様式化されていても、ロロットが模様のなかに溶け込んでしまわないのは、その顔があるからです。顔は完全に左右対称でも、ありきたりでもありません。目や口の小さな違いが、全体の規則性を崩しています。

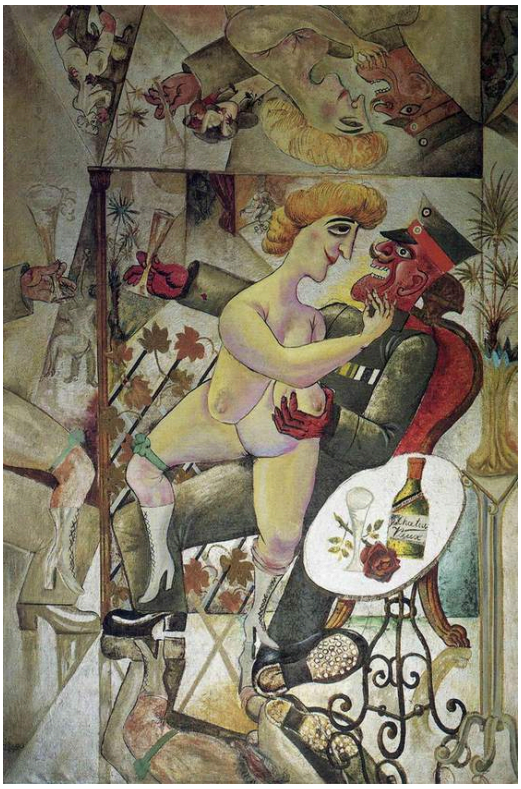
作品情報の出典 · 作品を開く

05 / 20

Memory of the Halls of Mirrors in Brussels

Otto Dix

1920 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Otto Dix. Memory of the Halls of Mirrors in Brussels. WikiArt source label: Public domain US. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/otto-dix/memory-of-the-halls-of-mirrors-in-brussels · Public domain US (WikiArt source label)

人物、調度品、鏡に映った断片が、唐突な角度でぶつかり合っています。鏡が部屋を幾重にも増やすため、実際の間取りは把握しにくく、ディックスは、物や人で埋まった室内を目でたどる確かな道筋をほとんど残していません。題名がこの絵を、その場所を調べて描いたものではなく記憶と呼んでいることは、間取りよりも混乱のほうが重みを持つ理由を説明しているのかもしれません。

作品情報の出典 · 作品を開く

06 / 20

Yellow-Red-Blue

Wassily Kandinsky

Василий Васильевич Кандинский

1925 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Wassily Kandinsky. Yellow-Red-Blue. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

題名が挙げるのは色だけで、絵は物語を語りません。その代わり、画面の内部が対立するように分かれています。一方には角張った黄色の形が広がり、もう一方には暗い円形の塊と巻くような線が集まり、両者が接するところでは赤い領域が仲立ちをしています。ここに生じる動きは、重みの不均衡や、角張ったものと曲がったものという輪郭の違いから生まれ、その釣り合いは完全には定まりません。

作品情報の出典 · 作品を開く

07 / 20

Paranoiac Woman-Horse

Salvador Dalí

1930 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Salvador Dalí. Paranoiac Woman-Horse (Invisible Sleeping Woman, Lion, Horse). WikiArt source label: Salvador Dali Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/salvador-dali/paranoiac-woman-horse-invisible-sleeping-woman-lion-horse · Salvador Dali Fair Use (WikiArt source label)

ダリは、この低く広がる風景に精密に光を当てています。影のほうが、それを落とす物よりも確かなものに見えます。しかし、これほど正確に描かれていても、形に名前を与えやすくなるわけではありません。輪郭は複数の身体の可能性を示し、すべてが明瞭に描かれているからこそ、どの見立ても正しく思われ、別の見立てを押しのけがちです。題名で女と馬をつなぐハイフンは、その結果をかなりよく言い表しています。

作品情報の出典 · 作品を開く

08 / 20

Painting, 146 × 114 cm, 1950

Pierre Soulages

1950 · 油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Pierre Soulages. Peinture 146 x 114 cm, 1950. WikiArt source label: Pierre Soulages Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/pierre-soulages/peinture-146-x-114-cm-1950-1950 · Pierre Soulages Fair Use (WikiArt source label)

スーラージュは、目録の項目のように作品の寸法と年を題名にし、何らかの主題へと視線を導くものは示していません。そこに残るのは黒です。黒は画面の大部分を覆っていますが、決して一様ではありません。幅広い筆跡が交差して重なり、その縁には方向や圧力の違いが表れています。筆跡の間には小さな淡い隙間があり、その一つ一つの形が、周囲の黒の重みを変えています。

作品情報の出典 · 作品を開く

09 / 20

Portrait of Erik Satie

Suzanne Valadon

1892年頃 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Suzanne Valadon. Portrait of Erik Satie. WikiArt source label: Public domain. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/suzanne-valadon/portrait-of-erik-satie · Public domain (WikiArt source label)

ヴァラドンはサティを間近に捉え、帽子とコートのほかにはほとんど何も入る余地を残していません。暗い周囲を背景に、暖かみのある色が顔とひげを浮かび上がらせ、彼女の注意は頭の傾きと視線の向きに向けられています。画面には、彼の作曲家としての仕事に触れるものはありません。

作品情報の出典 · 作品を開く

10 / 20

Still Life with an Antique Bust

Pablo Picasso

1925 · キャンバスに油彩 · Musée national d'art moderne — Centre Pompidou



Pablo Picasso. Still life with antique bust. WikiArt source label: Pablo Picasso Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/pablo-picasso/still-life-with-antique-bust-1925 · Pablo Picasso Fair Use (WikiArt source label)

この選集で二つ目となるピカソの胸像は、別種の物です。肖像画の形式で描かれたモデルではなく、静物画のなかで器に囲まれた古代の彫刻です。この種の胸像からは、しっかりと肉づけされた量感が期待されますが、それが置かれた部屋は鋭い面で分割され、オレンジ、白、黒の領域によって奥行きがたどりにくくなっています。ピカソは、この古典的な物を特別扱いしていません。隣の器と同じ、不安定な面を与えています。

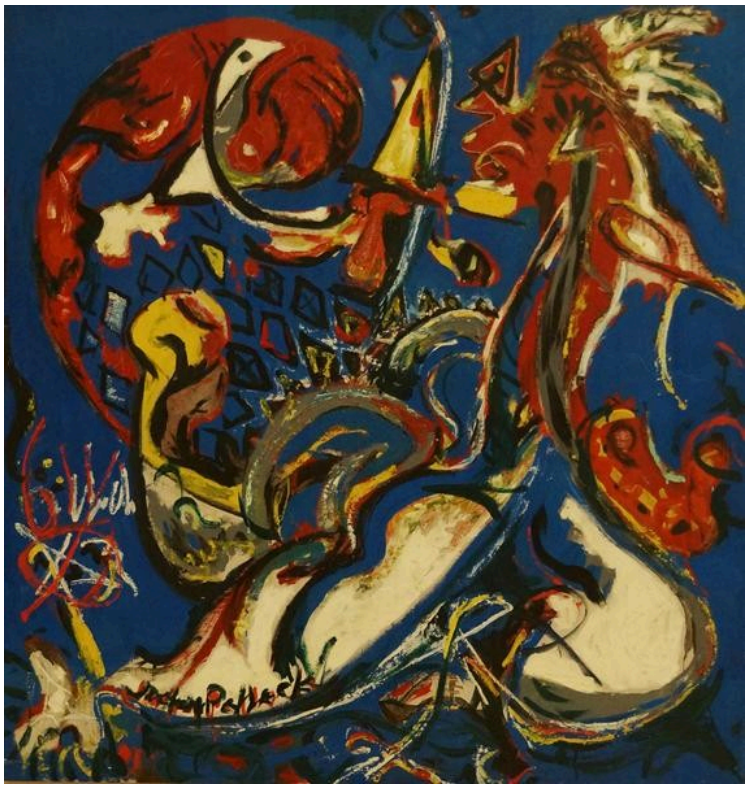
作品情報の出典 · 作品を開く

11 / 20

The Moon-Woman Cuts the Circle

Jackson Pollock

1943 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



The Moon-Woman Cuts the Circle. WikiArt; Jackson Pollock. Proportional resizing and JPEG compression; source frame preserved. · Jackson Pollock

密集した線や色の跡の間から、人物を思わせる形が浮かび上がりますが、どれも周囲の動きから明確に切り離されてはいません。曲線や先のとがった形は、身体の一部かもしれず、より大きな模様に割り込んでいるのかもしれず、その両方なのかもしれません。題名は登場人物と行為を予告しますが、絵はそのどちらもすぐには示しません。「月の女」は提示されていますが、彼女はいったいどこにいて、どの円を切っているのでしょうか。

作品情報の出典 · 作品を開く

12 / 20

The Palace of Window Rocks

Yves Tanguy

1942 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Yves Tanguy. The Palace of Window Rocks. WikiArt source label: Yves Tanguy Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/yves-tanguy/palace-on-windows-rocks · Yves Tanguy Fair Use (WikiArt source label)

タンギーの低く広がる平原は、現実にありそうな風景の法則に従っています。そこに点在する形は明瞭な影を落とし、空間のなかにしっかり立っているように見えます。しかし、用途が明らかでないだけに、その確かさがかえって奇妙さを強めています。ダリの《パラノイア的な女＝馬》の形は、あまりにも多くの見立てを誘います。タンギーの形は、どこかに属していそうに見えますが、絵はそれらが何のためにあるのかを決して説明しません。宮殿や窓のある岩を挙げる題名も、その疑問を解消してはくれません。

作品情報の出典 · 作品を開く

13 / 20

The Poultry Yard

Henri Rousseau

1896 - 1898 · キャンバスに油彩 · Musée national d'art moderne — Centre Pompidou



Henri Rousseau. The Poultry Yard. WikiArt source label: Public domain. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/henri-rousseau/the-poultry-yard-1898 · Public domain (WikiArt source label)

ルソーは、ありふれた庭に明確な秩序を与え、道、柵、建物によって、はっきりした区画に分けています。そのなかの小さな鳥たちは、それに気づいていないようです。鳥たちは不規則に動き回り、自分たちのために引かれた直線を無視しています。

作品情報の出典 · 作品を開く

14 / 20

The Serenade

Pablo Picasso

1942 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



The serenade. WikiArt; Pablo Picasso. Proportional resizing and JPEG compression; source frame preserved. · Pablo Picasso

部屋は角張った形ばかりで、そのなかのどちらの身体も自然主義的には描かれていません。それでも状況はすぐにわかります。一方が演奏し、もう一方が聴いているのです。ピカソは色と姿勢によって両者を区別しています。黄色で描かれた聴き手が横たわる一方、演奏者は上体を起こし、それぞれ異なる角度に配置されています。

作品情報の出典 · 作品を開く

15 / 20

Window, Cour de Rohan

Balthus

1951 · キャンバスに油彩 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Balthus. Window, Cour de Rohan. WikiArt source label: Balthus Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/balthus/window-cour-de-rohan-1951 · Balthus Fair Use (WikiArt source label)

向かいの建物は、開いた窓から、窓台とその近くの物越しに、幾重もの縁に囲まれて見えています。バルテュスは、中庭でのどんな出来事よりも、こうした隔たりに重みを与えています。そのためこの絵は、眺めそのものと同じくらい、部屋と眺めの間に測り取られた距離を主題としているように見えます。

作品情報の出典 · 作品を開く

16 / 20

Figure

Joan Miró

1934 · 紙にパステル · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Character. WikiArt; Joan Miró. Proportional resizing and JPEG compression; source frame preserved. · Joan Miro

ミロは頭と曲がった腕と足だけで身体を暗示していますが、その比率では、通常の空間で人の身体を支えることはできません。パステルによる輪郭はくっきりとし、その周りの色はより柔らかくなっています。部分がこれほど少ないため、その相互の関係から身振りが読み取れます。題名も素描と同じくらい簡潔です。

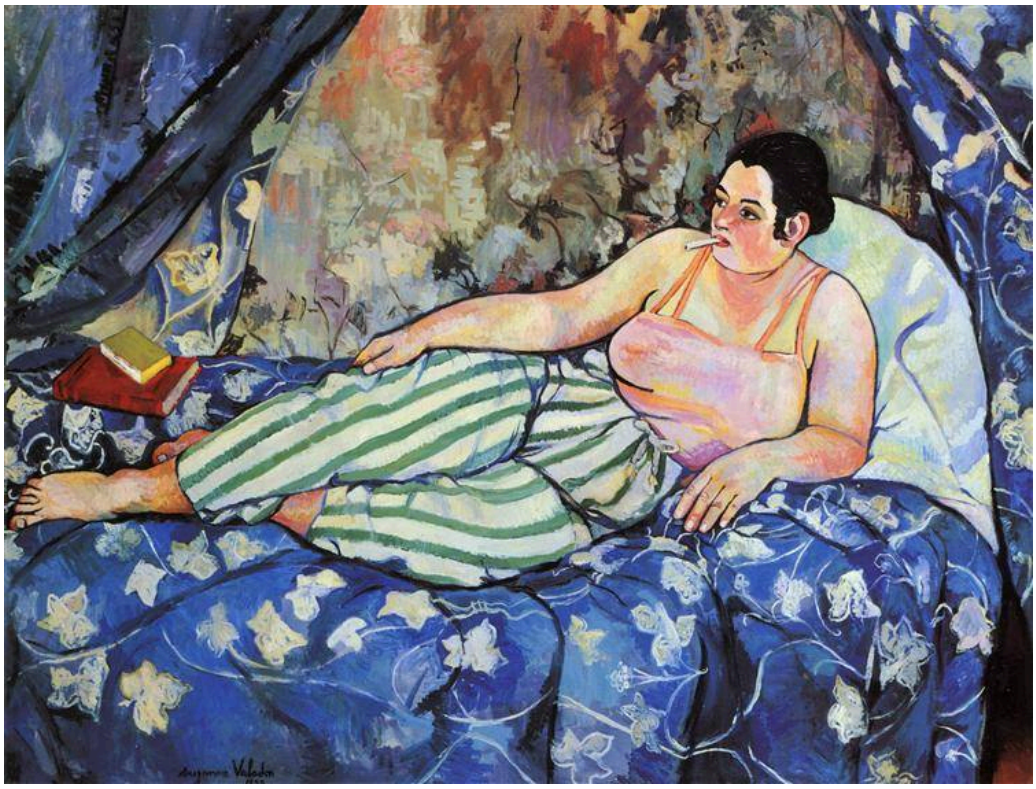
作品情報の出典 · 作品を開く

17 / 20

The Blue Room

Suzanne Valadon

1923 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Suzanne Valadon. The Blue Room. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

サティの肖像では、モデルの周囲にほとんど何も残されていません。ここでは、縞模様のズボンから青い模様入りのベッドまで、競い合う模様が横たわる女性を取り囲んでいます。本は、この部屋が日常生活に使われていることを示し、ポーズのための単なる背景以上のものにしています。ヴァラドンは身体のつくりを理想化することなく、人物に肉体の重みを与えています。模様はこれほど入り組んでいても、彼女の存在をかき消してはいません。

作品情報の出典 · 作品を開く

18 / 20

Dada Head

Sophie Taeuber-Arp

1920 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Sophie Taeuber-Arp. Dada Head. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

ここにある作品の大半とは異なり、この作品には立体的な量感があります。細い台座の上に、丸みを帯びた形が載っています。頭部を思わせますが、そこに描かれた幾何学模様が、自然主義的な顔としてまとまることはありません。トイバー＝アルプの色は、その下にある形を描写していません。独自の秩序に従って形を分割しているため、頭部らしさと同じくらい、その構成もはっきりと見え続けます。

作品情報の出典 · 作品を開く

19 / 20

Sky Blue

Wassily Kandinsky

Василий Васильевич Кандинский

1940 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Wassily Kandinsky. Sky Blue. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

《黄・赤・青》が二つの半分を対立させるのに対し、《空色》ではすべてが離れています。浮かぶ小さな形は、それぞれ独自の曲線、縞模様、突起を持ち、どれもより大きな塊に溶け込むことはありません。形の間の隙間も、形そのものと同じくらい目に留まります。途切れのない青が、それらすべてを一つの場にまとめています。

作品情報の出典 · 作品を開く

20 / 20

The King's Sadness

Henri Matisse

1952 · Musée national d’art moderne — Centre Pompidou



Henri Matisse. The King's Sadness. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

マティスの切り抜いた形は、奥行きのある立体として描かれることなく、人物や演奏の場面を暗示しています。黄色い楽器と散らばる葉のような形が、広い色面に小さな動きを添え、くっきりした輪郭によって、込み合った場面のなかでも重なり合う動きを読み取ることができます。題名にある悲しみは、もっと見つけにくいものです。悲しげな表情をまねた形は一つもなく、切り抜いた色がそのような感情をどこまで伝えられるのか、またどれほどを題名に委ねているのかを、絵は未解決のまま残しています。

作品情報の出典 · 作品を開く

作品を見に行くには

所蔵されているからといって、作品が展示されているとは限りません。ここで紹介した作品のなかにも、貸出中や非展示のものがある可能性があります。特定の作品を見るために出かける前に、ポンピドゥー・センターの最新のプログラムと作品記録を確認してください。

関連書籍

Concerning the Spiritual in Art

Wassily Kandinsky; translated by Michael Sadleir · 無料で読む · 英語

色と抽象的な形に何ができると期待していたのかをカンディンスキー自身が述べた著作で、マイケル・サドラーによる英訳です。一人の画家が当時展開した議論を本人の言葉で示しており、《黄・赤・青》と《空色》を鑑賞する際の有益な手引きになります。

博物館のウェブサイト · 公式コレクションガイド

情報源と訪問者情報は確認済みです。: 2026-10-12

AI翻訳を使用

Artline · ポンピドゥー・センター国立近代美術館：名作